

恋人の聖地にて「恋愛届」

松山城二之丸史跡庭園で配布している「恋愛届」(右)とパンフレット。少女漫画家・青木琴美さんの人気作品の登場人物がデザインされている



愛媛・松山城「カノ嘘」デザイン

松山市は、市出身の少女漫画家・青木琴美さんの人気作品「カノ嘘」は嘘を愛しすぎてる」の登場人物をデザインした「恋愛届」(A

4判カラー)を1500部作り、民間団体から「恋人の聖地」に認定されている松山城二之丸史跡庭園(丸之内)で配布している。

市はカップルの記念になるようにと、青木さんの協力で「恋愛届」を企画。婚姻届のように2人の氏名や生年月日を記入するほか、「恋愛を始めた日」「場所」「これからの2人の願い」などを書く欄がある。

同庭園の職員に提示すれば日付入りの受付印を押してもらえ、いよてつ高島屋の観覧車のチケット(50組)などが当たる抽選もで

きる。市は青木さんの作品の絵が入った同庭園のパンフレット8000部も作り、希望者に配布している。

同庭園(約1・6㏎)は温州ミカンなどの植栽や水路で藩政時代の御殿の間取りが表現され、結婚式で着る衣装の前撮りの場所として人気が高い。

庭園の井戸から、日露戦争の捕虜のロシア人男性と看護した日本人女性の名前が刻まれた金貨が見つかったという逸話を基に2人が恋仲だったとする劇が上演されたこともあり、2013年にNPO法人・地域活性化支援センターが「恋人の聖地」に認定した。

入園料は200円(小学生100円)。